

■ ■ ■ 5月のリクリエーション・ゲーム ■ ■ ■

【指導者の方へ】

新緑の気持ちいい季節です。天気良ければ、境内に出て遊んでみましょう。その際、危険な場所の確認と注意は必ずしましょう。もちろん本堂で遊ぶ時と同じです。子どもの目線にたって、遊ぶ子どもたちを思い浮かべながら見回してみましょう。昔やった、缶けり、助け鬼、こおり鬼などなど、楽しいものです。

親鸞さまのお誕生会をするのもいいですね。ケーキやクッキーを焼いたり、もちろんお餅つきも楽しいですね。市販のスポンジケーキに、生クリームとトッピングのお菓子で飾り付けをして、デコレーション・コンテストも盛り上がるかも知れません。

☆ナンバークール

リーダーの笛の合図で集まるゲーム。「ぴっ」「ぴっ」とリーダーが笛を吹き、その音の数を数えて集まります。「ぴーっ」と長く吹いたら5と数えるとして、おり混ぜて吹きます。

集まったら、丸く輪になり手をつないで座りましょう。

初めは練習のつもりで3人くらいから、徐々に大人数も作ってみましょう。組に入れなくて余ってしまった子に罰ゲームはやめておきましょう。

ゲームのリズムと流れを大切に、組のできあがりによりこだわらない方が良いでしょう。最後に、3人組や2人組、あるいは4班・5班に分けるなど、ゲームをしながらのグループ分けにも使えます。



☆組 鬼 (ねことねずみ)

3人組で腕を組み横に並び、全体で円形になるようにします。人数が多い場合は、二重円・三重円に近い形でも良いでしょう。リーダーは初めのネコ（鬼）になります。

誰かをネズミに指名します。(前のゲームで最後の鬼だった人など。人数の関係で全部の組が3人組を作れない場合もあります。) ネコはネズミを追いかけ、タッチすればネズミと交替します。ネズミは、ネコにタッチされないように逃げ、3人組の横に腕を組みで付きます。すると3人組の反対側の人々がネズミになり、逃げなければなりません。

屋外では、3人組も立っていた方が良いでしょう。

人数によっては、ネコとネズミを2匹ずつにしたり、3人組を2人組にしたりしてみましょう。

